≪ きた ≫

生活支援コーディネーター活動・会議報告

令和5年度~

0	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
202					1		12/2			緑町60代女性	【報告】 ・居住支援。 ・社協に紹介された不動産会社に相談し、本町1丁目の物件を契約することができた。 ・更新不可。入居の2年の間に都営住宅に申し込みを続ける。 ・ひがし圏域に転居することになるが、引き続き、きた圏域で活動を継続する。	
203			1				12/3			長昌寺道草市	【対応】 ・左記、「ないまぜの会」としておとなりさん。ひこばえ、にじいろ薬局と一緒に参加。 ・包括はにじいろ薬局と「街かど相談」を実施。実際に相談はなかったが、「いまどこマップ」など興味を持たれた方に配布したほか、利用者さん作成の手芸品販売をされた「おとなりさん。」の活動紹介を実施。	
204						他	12/7			サブスタッフ養成講座	【対応】 ・左記、第10講、11講について対応した。 ・報告は所定の書式にて、所属長に提出。	
205			1				12/8			梶野公園減災フェスタ 実行委員長・O氏×明 治安田生命小金井支所 長・T氏	【対応】 ・地域活動に企業としてボランティア参加している明治安田生命を、減災フェスタ実行委員長でボランティアを必要とされているO氏に紹介。	【結果】 ・6年5月19日の減災フェスタにボランティア参加いただけることとなる。 ・このほか、町会夏祭りのお手伝いも可能とのこと。梶野町会長にもご紹介していく。
206			1				12/8				【相談】 ・梶野公園まつりには町会の協力があるが、自分は梶野町在住ではないため、町会には相談しづらい。 ・できれば包括に仲介してもらいたい。	【対応】 ・梶野町には自主防災組織が立ち上がったばかり。防災訓練まではとても難しいと聞いている。 ・減災フェスタに住民が参加できると有益なので、町会長に町会内への周知とともに、手伝いについても相談していく。

0	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題•所感•決定事項等
207	1			1			12/9			緑町四丁目町会主催ス マホ教室	【実態把握】 ・K会長に了解いただき、町会主催のスマホ教室の見学。・東京都が町会の活動支援のために行っている助成事業の一つ、「講師おまかせスマホ教室」を活用したもの。・スマホ教室を実施してもらうだけでなく、スマホ教室実施にかかる会場費やブロジェクター、タブレット、ボータブル拡声器などが最大20万円分購入可能となる制度で、防災にも役立てることができる。(スマホを活用した防災)・昨年は基本講座実施。助成金でプロジェクターとスクリーンを購入された。・2回目の今年は、基本に加えスマホ決済を中心に実施。今回はタブレットとボータブル拡声器を購入したとのこと。 【啓発】 ・きた包括・暮らし講座周知。	【感想】 ・参加者19名の大半は70代くらいのシニア。 ・講師は東京都職員のほか外部スタッフの計5名。集合式で一人が講義を進め、残り4名が必要な方のサポートをする形。 ・参加者のなかには、早々とついていけなくなり、貸し出されたスマホに触れるのはあきらめ、テキストだけ読んでいた方もいた。参加者のレベルに合わせた対応は難しい様子。 ・ただし、町会の活動支援のため町会活動に必要な機材の購入ができるのは魅力。さほど申請手続きも頃雑ではなく、一度利用すれば毎年都から案内がくるとのこと。・ほかの町会にも機会があれば勧めていきたい。・町会単位では都の本事業、自主活動では市のスマホサポーター事業と使い分けるとよさそう。
208						他	12/11			ハンドベルサークル・ S氏	【連絡】 ・3月のオレンジカフェへの出演依頼に関して回答。 ・出演は6月にお願いしたい。 ・できれば年明けに会場の下見をしたい。オレンジカフェも見学したい。	【回答】 ・6月参加の方向で改めてお願いした。 ・会場の下見についても、希望日を挙げてもらえるように回答。
209						他	12/12			C事業ケア会議	左記参加した。	
210					1		12/12			50歳男性	【相談】 ・梶野公園まつり、農園感謝祭でお手伝いいただいたボランティア。 ・年末年始にできる活動の紹介を希望。	【対応】 ・社協に問い合わせたが、該当する活動なし。 ・みん愛ネットで関係者に問い合わせたが、該当なし。 ・ないまぜの会LINEで募ったところ、おとなりさん。ひこばえより依頼あり、管理者に繋いだ。
211			1				12/13			おとなりさん。ひこば え×緑小コミュニティ スクール・K氏	【対応】 ・緑小PTAより依頼を受けたベルマーク整理作業につい て、進捗の確認と今後の相談。	【結果】 ・仕分けはかなり進んだため、今後はいったん仕分け作業はお休み。すでに仕分けしたものの集計と景品交換に移る。 ・景品交換ができれば、おとなりさん。利用者代表が始業式・終業式などのタイミングで学校を訪問できないか、K氏より学校に相談していく。 ・そのほか、K氏が担当している放課後クラブで、子どもたちと利用者との交流について、検討を始める。
212			1				12/13			アトム薬局・S氏	【相談】おしゃべりサロンの件 ・おしゃべりサロンのファシリテーションをボランティアで担当していた。 ・アトム薬局に1月欠員が発生する関係で、今後はサポートが難しい。2月で終了としたいとのこと。	【対応】 ・ミニ講座の開催程度なら手伝えるとのこと。 ・今後については2層協議体で検討する方向で調整していくと回答した。

0	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
213						他	12/13			ラルゴ・T施設長	【対応】 ・12/16開催のオレンジカフェ・クリスマスコンサートについて詳細を打ち合わせ。 ・当日のスケジュール、包括で用意するものなどを確認。	
214			1	1			12/15	さくら体操	グリーンタウン小金 井集会室	宅配クック123による栄養講座と試食会	【対応】 ・包括から紹介し、リーダーおよび宅配123で内容を検討した講座について、一部見学を実施。	【感想】 ・わかりやすい内容の講座で時間もちょうどよかった様子。 ・試食会でも活発な意見交換があった。 ・冬場は急な体調不良で配食のニーズが高くなるため、 123のサービス(配食と日用品配達)について知っておいていただくことは有益だったと思う。
215				1			12/15			緑長生会・丁会長	【啓発】 ・朗読劇への協力依頼。 ・使用するシナリオについて意見をいただくほか、キャスティングについて相談。	【結果】 ・ T会長がコーラスに取り組まれていることから、「ブギウギ」を使用することに。 ・ 緑長生会から3名の参加希望。 ・ 主役はT会長に依頼。ほか2名の参加者は、T会長が直接依頼されるとのこと。
216			1				12/16			おしゃべりサロン・F 氏	【相談】 ・おしゃべりサロンの運営に関してF氏より相談を受ける。 ・中町でサブスタッフとして活躍中の友人が、おしゃべりサロン参加を希望しているがどう思うか。 ・参加者の一部の発言に、市、市議、包括への中傷・暴言が目に余る部分があるが、同じ参加者という立場では注意も難しい。みなに気持ちよく参加していただくために、今後どうしたらよいか。	【対応】 包括より以下お伝え。 ・F氏の友人の参加は大歓迎。 ・アトム薬局・S氏より、今後の運営の支援は難しいとのお申し出をうけたこと。 ・11月よりゲスト参加してくださっている民生委員の 方々も交え、今後の運営について話し合う会を持ちたい。 ⇒できれば1月に2層協議体開催し、検討することで一 致。 ⇒会場手配、連絡は包括で実施するとした。
217			1				12/18			おしゃべりサロン2層 協議体準備	【対応】 ・おしゃべりサロン継続のための2層協議体開催について、参加者代表のY氏、アトム薬局・S氏、民生委員・M氏に相談。	【結果】 ・協議体の開催について、みなさんの了解を得る。 ・1/22(月)14時からの開催に向け、包括で会場の手配をすることとした。
218				1			12/19			たましん小金井支店・ U支店長	【相談】 ・電話で事前にアポのうえ、U支店長を訪問。 ・昨年ご参加いただいたワークショップ開催以降の、お金の啓発の動き、成果、今年度の取り組み等について説明。 ・そのうえで2月の朗読劇へのご協力を依頼。 ・すでに三井住友信託銀行小金井支店からご協力いただける話になっていること、このあと三菱UFJ銀行に打診予定であることもお伝え。	・U支店長が参加の方向で調整するが、主任クラス以上の 職員に代行してもらう可能性あり。 ・部内周知のために完成したちらしと、意見交換会で何を

0	実態把握	立上 支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	目にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
219						他	12/19		ささえ愛	あいたい屋・M氏、観 光まちおこし協会・F 氏、C氏、S氏、教会 幼稚園・U事務主任、 ゆめの森・W園長、カ フェ5884K氏、おと なりさん。A氏、ほか 10名	・わくわく農園感謝祭振り返り。	【結果】 ・参加者数は公式発表で2000と大変な盛況。 ・来年はそれぞれの活動紹介にも力を入れる。 【その他】 ・東京新聞の取材あり、対応。 ・1/3朝刊に掲載予定。
220	1				1		12/27			なごみカフェ×インス トラクター・M先生	【対応】 ・オレンジカフェに協力いただいているM先生より、地元でも高齢者の活動の支援を行いたいとの相談を受け、ひがし包括・なごみカフェを紹介。見学同行した。	【結果】 ・担当のS氏に繋ぎ。 ・まずはS氏にオレンジカフェでのM先生のレッスンの様子を見学してもらい、なごみカフェでも活動してもらえるのか、検討してもらうこととした。
221			1				1/4			梶野公園サポーター会 議・O氏	【相談】 ・サポーター会議・O氏より相談。 ・年末、梶野公園の落ち葉がひどく、住民からサポーター会議にクレームが寄せられ、対応した。 ・町会と協力し、落ち葉を集め、焚火をするようなイベントが企画できないか。	・そこを実現させ、関係を作ってから、新しいイベントに
222	1			1			1/15			おしゃべりサロン 参加者12名ほど	【実態把握および啓発】 ・暮らし講座、交通対策課主催地域懇談会の案内。	【その他】 ・スタッフおよび民生委員の3名に、次週開催予定の第2協議体について確認。
223				1			1/16			三菱UFJ銀行小金井 支店・I支店長	【相談】 ・2月29日の朗読劇への協力依頼。 ・1支店長が参加の方向で調整するとのこと。 ・講座のポスター掲示、ちらしの配架については、難しいとのこと。	【その他】 ・当日話したい内容など、具体的にやりとりする。 ・ 支店長より、シナリオのようなケースに関して、以下お話しを聞く。 ・家族からの相談であれば、病院などからの請求書を提示してもらえれば、極力対応している ・ただし、通帳だけでなく、印鑑は必要。印鑑にはどの金融機関への届出印なのか、テプラなどで明示しておくとよい。 ・通帳と印鑑、払い出し用紙での引き落としの場合でも、窓口では本人の情報がすぐ確認できる仕組みになっている。なので、娘が母に変わって窓口で降ろすことは不可能。こうした行為は銀行側の不信を招くので、何か困ったことがあるときは、率直に相談してもらえるとよい。
224				1			1/16			まちおこし協会・T氏	【相談】 ・1/17の道草市実行委員会に参加できないため、事前に 伝えていない用をT氏に預ける。	
225				1			1/16			まちおこし協会・K氏	【連絡】 ・まちおこし協会・K氏より、3月23日(土)のさくら祭りに関して、10時からステージ枠が押さえられたとの報告あり。	【その他】 ・参加申込フォームは別途提出が必要とのこと。

0	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンパー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
226						2	1/17		連絡会		別途議事録のとおり	
227	1			1			1/18			バランスコーディネー ション・M氏	【実態把握および啓発】 ・パランスコーディネーションに参加。参加者層の把握。 ・主に現役世代に対し、「きた包括暮らし講座」の周知依頼。	
228	1			1			1/18	緑町ふれあい サロン		12名ほど	【実態把握および啓発】 ・きた包括暮らし講座および交通対策課主催の地域懇談会の周知。 ・ココバスのルート変更など話題になることが多かったため、地域懇談会で直接発言することを勧めた。	
229			1				1/18			NPO現代座・K氏	【相談】 ・K氏より、現代座のサポーターの活動を活性化するために、いろいろアイディアを出してほしいとの相談あり。・次回公演前のサポーターの作業の際に、包括にも参加してほしいとのこと。了解した。	【その他】 ・現代座と協力関係を強化することで、きた包括主催イベントなどに、現代座の役者さんたちの協力をいただけるとよい。
230			1				1/18			まちおこし協会・T氏	【相談】 ・昨日の道草市実行委員会の報告をT氏より受ける。 ・営利・非営利問わず、一律に参加費1,000円を出してほしいとの話しが、実行委員長の長昌寺よりあったとのこと。 ・ないまぜの会内部で相談してほしい。	【対応】 ・ないまぜの会内で話し合い実施。ないまぜの会としてではなく、各施設・事業所ごとに参加費を支払う方向に。・包括管理者、センター長に相談し、費用を負担しての参加について了解を得る。
231						2	1/18			さくら体操自主グルー プ連絡会	別途報告のとおり	
232				1			1/19	さくら体操	グリーンタウン小金 井集会室		【実態把握および啓発】 ・きた包括暮らし講座、交通対策課主催地域懇談会、ハン ドワーク交流会について周知。	
233				1			1/19			緑長生会・T会長ほか 2名	【啓発】 ・朗読劇の練習を、桜町センターで実施。 ・包括で楽譜を準備し、特に不安だという歌の練習を中心に行った。	
234						2	1/22			おしゃべりサロン2層 協議体	別途報告のとおり	
235	1				1		1/23			ハンドワーク交流会・ 手芸キット展示会	【実態把握および個別支援】 ・手芸キット展示会の見学。 ・桜町デイサービス職員で利用者への手芸レクに熱心な職員を紹介。	【その他】 ・ハンドワーク交流会主催者・S氏と桜町デイ職員とがつ ながり、今後互いに情報交換を行うとのこと。

0	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
236			1				1/23	さくら体操	グリーンタウン小金 井集会室	Aリーダー	614 奥参川(八声)) 12 (1 4 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	【その他】 ・左記、包括内でも共有。 ・包括でも今後のGTさくら体操についての新規の問い合わせについては、「しばらくお受入れ不可」と回答することとした。
237			1				1/23			梶野町会•N会長	【相談】 ・以下2点相談のため訪問。 ①明治安田生命小金井支所からのボランティア派遣について。 ②減災フェスタ実行委員長からの、町会との連携希望について。	【結果】 ①についてぜひ受け入れたいとのこと。4月に支所長交代の予定なので、新支所長と日程調整のうえ、改めてあいさつに伺うことにした。 ②については、町会の自主防災会にとっても減災フェスタとの連携は有益との回答あり。町会長より防災会会長にも伝えておくとのこと。
238					1		1/24			減災フェスタ実行委員 長・O氏×梶野町会・ N会長、防災会・K会 長	本日、梶野防災会で避難所設営の勉強会があると聞い	【対応】 ・包括より町会長、防災会長に打診し、了解を得た。
239			1		1		1/24			KISSA • YÆ	【相談】 ・「やさしい日本語」の医療従事者向け研修が武蔵野市で開催されることとなった。 ・小金井市の医療従事者にも周知していきたいので協力してほしい。	【対応】 ・管理者と相談のうえ、在宅医療・介護連携室のK氏を KISSA・Y氏に紹介する方針とした。 ・別途両者と包括の日程調整を実施していく。
240				1			1/27			きた包括暮らし講座	個別報告のとおり	
241						1	1/30		第1層協議体		議事録参照	
242						他	1/31			ホール)、5名(萌え	・14時~マロンホール開催、18時半~萌え木ホール開催の2回について、交通対策課に依頼し傍聴する。 ・ 参加者がいたく、気持にも発言を求められたため、口煙	【その他】 ・資料作成、説明、グループワークの進行、まとめを外部コンサル(パシフィックコンサルタンツ)が実施。 ・とてもわかりやすい資料で、進行もスムーズであった。 ・手話通訳者含め、スタッフ9名に対し、参加者が少ないのが残念。 ・きた包括からの周知により、ないまぜの会メンバーが一人参加。
243				1			2/2			遺品整理士・K氏	【打ち合わせ】 ・2/17 (土) オレンジカフェ講師。 ・当日のミニ講座の内容を検討。	【対応】 ・前回の打ち合わせから、レジュメ作成に進捗が見られなかったため、包括が構成表を作成し、当日はインタビュー形式で話を進めることとした。

0	実態 把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
244				1			2/2			多摩信用金庫小金井支 店•K氏	【相談】 ・お金の管理講座の進行表とちらし、お金の管理のリーフレットを持参。	【結果】 ・K氏より2/1付で支店長交代。新支店長はあいさつ周りで多忙のため、2/29の講座には副支店長のO氏が参加すると伺う。 ・ちらし掲示、配架についてさっそくご対応いただく。
245				1			2/5			緑長生会 • F氏	【啓発】 ・緑長生会に協力いただく「お金の管理講座」ちらし、及 びお金の管理のリーフレットを持参し周知する。	【その他】 ・本日以降も別の集まりで配布いただくよう、20部ほど 預ける。
246				1			2/5			緑長生会・F氏	【相談】 ・4月のオレンジカフェについて打ち合わせ。 ・折り紙で作る兜を3種を紹介いただく。	【結果】 ・レベルに合わせ、3種紹介することとした。 ・材料はF氏が提供していただけるとのこと。
247				1			2/5			緑町連合会長・K氏	【相談】 ・お金の管理講座の周知。 ・町会での開催を視野に、会長に参加いただけないか相談。	【結果】 ・K会長は当日所要のため、理事会の中から、誰かに参加してもらえるようにするとのこと。
248				1			2/5			民生委員、高齢者ネットワーク委員長・M氏	【相談】 ・お金の管理講座の周知。 ・どなたか民生委員の方にも参加いただけないか相談。	【結果】 ・同じ緑町の民生委員を中心に、参加できる人がいないか、声かけしていだだけるとのこと。
249				1			2/5			交通対策課・K職員	【相談】 以下を伝える。 ・地域公共交通計画地域懇談会の資料を部内で共有したところ、大変わかりやすいと好評でだった。 ・せっかくの地域懇談会の参加人数が少なかったのは大変 残念。次回開催の際には、早めにちらしなど情報提供があれば、包括でもサロン等で周知の協力ができる。	【結果】 ・K職員より、ぜひよろしくお願いしたいとのこと。
250				1			2/6			三井住友信託銀行小金 井支店・T課長ほか1 名	【相談】 ・お金の管理講座の進行表とちらし、お金の管理のリーフレットを持参。	【結果】 ・たましん、三菱UFJから副支店長、支店長が参加されるとから、三井住友信託からも前半のみ支店長も参加しないとのこと。 ・ちらし掲示、配架について対応いただく。
251				1			2/7			緑町会連合会長・K氏	【連絡】 ・お金の管理講座について、町会理事のK氏が出席される との連絡を受ける。	
252			1				2/9			おとなりさん。ひこば え	【相談】 ・おとなりさんにて、法人内で各事業所が取り組む地域貢献活動のプレゼン大会が開催される。 ・地域連携の取り組みについて発表したい。 ・これまでの取り組みについて、包括と一緒に振り返りをしたい。	【対応】 ・おとなりさんを訪問し、相談員のI氏、スタッフA氏と、おとなりさん。の地域活動について振り返りを行い、包括の立場からコメントする。 ・あわせて、今後の活動についても意見交換を実施。 →意見交換の内容はないまぜの会で報告。検討していくとした。

0	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
253			1				2/9			小金井市在宅医療・介 護連携支援室・K氏× KISSA・Y氏	【相談】 ・順天堂大学主催、医療職への「やさしい日本語」普及のための講座が、武蔵野市で開催される。 ・小金井市内の先生方にも周知をしていきたい。連携先を紹介してほしい。	【対応】 ・包括管理者に相談のうえ、包括が同行する形で、 KISSAのY氏を在宅医療・介護連携室のK氏に紹介することとした。
254				1			2/13	リラの会・ふ れあいクラブ		K会長	【相談】 ・お金の管理講座の周知。 ・リラの会での開催を視野に、会長に参加いただけないか相談。	【結果】 ・K会長が参加するとのこと。
255				1			2/14			本町2丁目町会・M会 長	【相談】 ・お金の管理講座の周知。 ・町会での開催を視野に、会長に参加いただけないか相談。	【結果】 ・会長が参加するほか、25日の本町2丁目会防災講座で参加者に周知したいとのこと。
256			1	1			2/15	緑町ふれあい サロン		スタッフ・S氏	【相談】 ・お金の管理講座の周知。 ・サロンでの開催を視野に、主催者のS氏には参加を個別に依頼。	【結果】 ・S氏よりぜひ参加したい、申込するとのこと。
257				1			2/16			桜町病院PT・T氏ほか	・包括からはリーダー連絡会で、青空さくら体操参加歴の	【結果】 ・公園の芝生の上は凸凹して不安との意見から、みなさんで一緒にやるということより、紹介を中心にすることにした。 ・梶野公園まつりの青空さくら体操で、さくら体操をフルに行うのは長すぎる、退屈という意見もあったことから、さくら体操は後半部分(10分程度)のみ紹介し、それに加え口腔体操の紹介を行うことにした。 ・口腔体操のCDは包括から介護福祉課に依頼。あわせて動画のイラストの提供を求め、イラストを手伝ってくれるリーダーのみなさんに掲げてもらうなどの演出を検討することとした。
258				1		他	2/17			オレンジカフェ	【内容】 ・遺品整理士による生前整理に関するミニ講座。 ・参加者計32名。	【その他】 ・グループホーム本町けやきの杜、ひがし包括より計4名の見学あり。
259			1				2/19			おしゃべりサロン主催 者・F氏	【相談】 ・本日のおしゃべりサロンの報告。地域活動情報交換会の会場となったことで、ゲスト多数。常連の参加者から苦情を受けたとのこと。 ・今後の方向性についても意見交換する。	【対応】 ・クレームがあった件は傾聴。ただし、クローズの会ではなく、いつどなたが参加してもよいので、そのことは都度みなさんに理解いただけるよう、話をしていくこととした。 ・歌詞カードについてはY氏が手配してくださったので、今後もお任せすると確認。

0	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
260						他	2/20		ささえ愛	あいたい屋・M氏、観 光まちおこし協会・C 氏、教会幼稚園・U事 務主任、ゆめの森・W 園長、カフェ5884K 氏、UPTREE・K氏 ほか12名	【次第】 ①東京新聞からの取材その後の動きについて ②東京新聞140周年記念想談会への参加について ③みん愛ネット紹介パンフ作成について ④その他、カフェPlumの動きについて	【結果】 ・東京新聞掲載後、視察したいなどの問合せあるが、みな自分の店の経営があり対応できない状況。現状ほとんどお断りしている。 ・140周年記念懇談会では地域活動を行っている立場から、新聞に求めるものについて意見していく。M氏、C氏、W氏、包括の4名で参加。 ・紹介パンフは広く周知するものではなく、新聞記事等を通じてみん愛の活動に興味を持ち、問い合わせをしてくれた方に読んでもらうもの。 ・したがって、設立の経緯からこれまでの活動をできるだけ網羅したものにしていく。 ・M氏、C氏、W氏、K氏を中心に月1回のペースで検討会実施。ほかに参加可能なメンバーは申し出る。
261						他	2/21		連絡会		議事録参照	
262			1			他	2/29	その他		梶野公園サポーター会 議	①環境政策課との協議 ・来年度より指定管理者団体の管理となるにあたり、継続検討中の内容について整理、確認。 ②各グループからの活動報告 ③減災フェスタについて ・実行委員長より進捗の報告 ・今後のスケジュールについて その語、以下課題について ・起震車の当落がわかるのが3月中旬。落選の場合、AED体験に差し替え。 ・マンホールトイレを担当するはずの小金井北高が定期試験で不参加。	【対応】 ・小金井北高に代わるボランティアの手配について、包括も協力する。 ・ボランティア、スタッフの休憩場所として、稲荷神社社務所を借りられないか、そのほか受付等の手伝いをないまぜメンバーが担当できないか、包括より3月のないまぜの会で投げかけてみる。 ⇒マンホールトイレのボランティアは高校生、学生など若い層にお願いしたいとのこと。包括にはそのパイプがないため、包括より観光まちおこし協会に相談するとした。
263				1			2/29			お金の管理講座	左記対応した。	
264			1			他	3/3			長昌寺道草市	【対応】 ・長昌寺道草市に出店。 ・認知症カフェで好評の「オルゴールコンサート」を開催。 ・そのほか、にじいろ薬局の栄養士との相談会、おとなりさん。ひこばえの手芸品販売のサポート。	【結果】 ・JAによる野菜販売はなかったが、11時頃には境内が埋まるほどの来客。道草市が定着してきた印象。 ・オルゴールコンサート目的の来場が圏域外からもあり。 少しは集客の役に立てた様子。 ・おとなりさん。の手芸品販売も好調。
265	1		1				3/4			花ボラの会・K会長× おそっぽ・H民生委員	【対応】 ・おそっぽの活動の幅を広げ、より参加者層を拡大することを目的に、主催者のH民生委員と花ボラの会を見学。 ・花ボラの会の活動の現状について、K会長から話を聞く。	【感想】 ・花ボラの会参加者の多くはシニア層。おそっぽとの連携について、今後相談していくこととした。 ・まずは互いの活動について、グループ内で周知したり、 互いの活動に参加してみることから始める。

0	実態把握	立上支援	運営 支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
266			1	1			3/9			梶野公園サポーター会 議・O会長、シルバー 人材センターパソコン 班・H氏	【相談】 ・O会長より依頼を受けた減災フェスタ参加の件で、みまもりあいアブリの開催について包括のサポートを希望しているH氏と面会。 ・みまもりあいアプリイベントほか、減災フェスタでの連携について意見交換。	【結果】 ・話合いの内容を、3/12(火)の包括ミーティングで報告したのち、減災フェスタでの共催の可否について回答するとした。 ・減災フェスタ以外でも今後の連携について相談を始めるため、シルバー人材本部で事務局長にあいさつしてほしいとの依頼あり。 ・こちらも包括ミーティングで承認を得たのち、対応することとした。
267	1					他	3/9			ボランティアセンター 主催「防災まちある き」	【実態把握】 ・ 社協主催の左記イベントに参加。 ・ これまでは町会単位で実施していたものを、初めて広く参加者を募集したとのこと。 ・ トータル60名ほどの参加。社協から直接声かけをした自主防災会関係の参加者、事業所からの参加者もあったが、能登半島地震の影響か、ちらしを見てはじめて社協を知ったという子育て世代の参加者も目に付いた。	【感想など】 ・10名程度のグループに分かれて、地図を見ながら消火栓、防火水槽の場所など確認。 ・話をしながらのまちあるきで、どうしても町中では危険が伴い、シニア層を対象としての開催は難しいと感じた。・シニア層を主なターゲットとした包括ならではの防災講座について、検討していきたい。
268				1			3/9			町おこし協会・K氏	【相談】 ・青空さくら体操当日の音声について相談。 ・市に問い合わせたが、口腔体操の音声をCDで用意することができない。ほかに方法はないか。 ・包括としては、私物iPhoneからYouTubeを再生するやり方がシンブルでありがたい。市の公式チャンネルからの再生だと、広告が入ることはなさそう。 ・ケーブルなど用意するものを教えてほしい。	【回答】 ・今回、iPhoneからの再生希望が多かったため、必要なケーブルについては町おこし協会でも用意する。 ・それでも断線などのトラブルがあるため、自分でも用意できるならしてほしい。 ⇒K氏所持のケーブルの写真を撮らせてもらい、個人的にも購入して準備することとした。
269			1				3/12			おしゃべりサロン主催 者・F氏	【相談】 ・昨日のおしゃべりサロンで、K氏のクレームがひどく、会を成立させることができなかった。 ・何度説明しても、包括が主催者でないことが理解できず、自分が進行しようとすると「余計なことをするな」と言われた。 ・一緒に主催しているはずのY氏がまったくサポートしてくれず、「一緒にやりたくないのでは?」と感じた。・腹が立ったことと、新入りの自分がいないほうがうまくいくのではと思い、中座してしまった。・参加者の大半は以前と体制が変わったことを理解できているが、K氏の理解は難しく、Y氏ともうまくやれないため、今回で参加は終了したい。・友人のK氏も一緒に活動終了したいとのこと。	【対応】 ・左記了解したが、より事情を詳しく伺うために、別途対面で話をすることとした。 ・左記のほか、K氏から民生委員に対しても暴言があったこと、T氏が朗読劇の出前講座を設定してくれたが、その紹介どころでなかったことなどの報告を受けた。
270			1				3/13			明治安田生命小金井支 所長・T氏	【連絡】 ・T氏より異動のあいさつ。4/1付で横浜に異動。後任はTN氏(女性)とのこと。 ・減災フェスタには引き継ぎ協力を得られるとのこと。	【対応】 ・減災フェスタ実行委員長のO氏には、T所長より直接ご連絡し、後任の方のご紹介等相談いただくよう依頼。 ・梶野町会長にはTN氏が就任後落ち着いたタイミングで、包括同行のうえご紹介することとした。

0	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
271			1	1			3/14			シルバー人材センター 事務局長・K氏、理 事・H氏	【対応】 ・H氏からの依頼にて、K事務局長代理にあいさつに伺う。 ・減災フェスタでの連携を皮切りに、今後の連携について相談していくことを確認。	【その他】 K事務局長代理より以下聞き取り。 ・高年齢者雇用安定法改正により、セカンドキャリアの準備を始める時期が遅くなったと感じる。 ・実際、シルバー人材への新規入会者の平均年齢は72歳にまであがっている。そのため、これまでのシルバー人材の業務では、せっかく入会してもできる仕事がない、という方が増えている。 ・年齢が高い層にも取り組める仕事の新規開拓など必要になってきている。 ・年齢が高い層にも取り組める仕事の新規開拓など必要になってきている。 ・元気なシニアの社会参加を進めるという目的は、包括と共有している。会員は現金収入を目的に入会しているので、ボランティア活動への反応はいまーつだが、少しずつ一緒にできることを探したい。
272				1			3/14			さくら体操リーダー・ T氏。おしゃべりサロ ンの件	【相談】 ・2月のおしゃべりサロンで朗読劇の案内があったが、すでに定員いっぱいで誰も参加できないこととなった。・そんなに人気なら見てみたかったという声に応え、緑分館での出前講座を設定した。・ところが、今月のおしゃべりサロンが内輪もめでまともに話ができない状態だったため、出前講座についての周知が十分できず、申込者が5名にとどまっている。・市からは最低10名のグループと聞いているが、どうしたらよいか。・とりあえず、もとのチラシを一部書き換えたチラシを、おしゃべりサロン参加者に配布した。	【対応】 ・問合せ先が包括支援係になっていたため、T氏にしたほうがよいと伝える。 ・包括支援係長に相談のうえ、可能であれば周知の手伝いをすると回答。 ⇒包括支援係・T係長にサロンで配布されていたチラシをFaxした。 包括ではLINEでの周知やさくら体操での配布程度のサポートなら可能と伝えた。
273			1				3/15				【相談】 ・減災フェスタボランティア募集の件で相談。 ・小金井北高校が参加できなくなったマンホールトイレブースの担当を、学芸大にお願いしたい。 ・災害時のトイレについて、学生だちが考える課題などについてパネル展示をお願いしたい。 ・マンホールトイレの組み立てについては、事前のレクチャーなして、説明書を見ながら、来場者も巻き込みながら実施してほしい。	教室」の先生方に相談していく、との回答があった。 ・引き続き連絡待ち。
274				1			3/15			青空さくら体操	【対応】・ステージを設置するたてもの園前の広場を下見。・iPhoneの電波受信状況を確認。	【結果】 ・武蔵小金井駅周辺はいつも受信しづらいため心配していたが、たてもの園周辺は支障ない様子。

0	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
275			1				3/15			おしゃべりサロン主催 者・Y氏	【相談】 おしゃべりサロン運営に関して。 ・参加者の一人が自分の話したいことばかり話し、周りが見えない。 ・自分たちが主催だということをなかなか理解せず、包括を責める発言を繰り返す。 ・新規に参加したばかりのF氏と一緒に運営するのはやりづらい。 ・民生委員の参加が多すぎると話しづらい。 ・Kさん、Sさんが来るなら行かない、という声に対し、どう対応してよいかわからない。 ・自分がもっと主導権を取っても構わないのか。	【回答】 ・特定の参加者を出入り禁止にするような対応は難しいと思う。 ・包括としては、会の最後または冒頭に少し顔を出し、K氏の不満を受け止めることで、ほかの方に迷惑をかけることが少なくなればと考えている。 ・民生委員はあくまで会のサポートという立場。Y氏が主導権を握って運営してもらうとよい。 ・F氏からは今後の参加は難しいと聞いている。 ・Y氏の主導で、みんなが気持ちよく話ができる場所にできるとよい。引き続き適切なサポートについて検討していく。
276				1			3/18			緑長生会折り紙部・F 氏	【相談および啓発】 ・4/20オレンジカフェで教えていただく内容や準備の確認。 ・当日のお手伝いの人数の確認。	【結果】 ・緑長生会から講師のサポート役が4名参加とのこと。 ・包括でも2人はサポートできるよう準備し、定員は最大 7グループ、28名までにすることとした。
277						他	3/19		ささえ愛	あいたい屋・M氏、観 光まちおこし協会・C 氏、教会幼稚園・U事 務主任、ゆめの森・W 園長、カフェ5884K 氏ほか10名	【次第】 ①みん愛ネット紹介パンフ作成の進捗について ・みん愛の発足の経緯、課題(解決)、今後の展望を盛り 込んだものを作ろうとしている。 ・以前作った名簿を手掛かりにその人たちのエピソードを 抽出し、了承を得て載せたい。 ・次回は3/31(日)18時から。 ②今年度の振り返り ・感謝祭 ・幼保連携	おとなりさんに依頼しているベルマーク整理作業が、集計
278			1			他	3/20			東京新聞「みんなが主 人公」意見交換会 みん愛より3名 大山自治会・S氏 ゼロエミッション港を 目指す会より2名 世田谷区野毛公園近く の公園づくりの会より 2名	【対応】 ・東京新聞の新年連載「みんなが主人公 まちを変える」で取材対象となった10名が東京新聞本社に招かれ、編集局長、調査役、編集局次長との意見交換会実施。・包括はけやき通り商店会のM氏からの依頼にて参加。・商店会として連携する包括の立場から発言。	【その他】 ・他の魅力的な活動家と直接出会える機会となった。 ・意見交換会の紹介記事が、4月2日(火)朝刊に掲載。

	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
279						他	3/21				【次第】 ①各会の活動報告 ②各会の会計について ③減災フェスタ進捗について確認	【対応】 ・包括は活動報告等については傍聴。 ・減災フェスタについては、進捗を聞いたうえで、手薄なところについてサポートできそうなことを提案。以下、進めていくこととした。 ①シルバー人材・Hさんと、みまもりあいアプリイベントほかの内容を検討。 ②東町3丁目、4丁目自治会への周知について、ひがし包括に相談。
280	1			1			3/21	緑町ふれあい サロン		参加者12名	【実態把握および啓発】 ・ふれあいサロン冒頭で参加。 ・主催者のみ応援ブックを提供。	
281					1		3/21			緑町90代男性	【対応】 ・直プランであったが、最近区変して要介護になった男性。 ・デイサービスには拒否があるが、交流の機会を提供してほしいと長女から依頼があり、自宅近くの現代座で開催のふれあいサロンに同行。	【その他】 ・過去にふれあいサロンにご夫婦で参加歴があったことがわかる。 ・包括は途中で退席したが、参加者が念のため、本人を自宅まで送ってくれたとのこと。 ・長女からは、本人がとても喜んでおり、また声かけをしてほしいとの依頼あり。 ・今後、サロン関係者の協力が得られるようであれば、本人の参加のサポートについて、個別ケア会議での検討を目指す。
282						他	3/21		連絡会		別途議事録のとおり	
283				1			3/22			緑長生会•丁会長	【対応】 ・朗読劇の写真を現像し、届ける。 ・悠々クラブ内での報告に使用されるとのこと。 ・あわせて、応援ブックをお渡し。会員全員への配布は難しいため、ほかの会員に別の地域資源を紹介する際に、会長に活用いただけるよう伝える。	【その他】 ・今年度、悠々クラブ連合会より緑長生会及び、T会長個人が表彰されたとの報告を受けた。
284				1			3/23			さくら祭り「青空さく ら体操」 桜町病院PT2名、包 括職員2名、みなみ包 括職員2名参加	【対応】 ・さくら祭りステージ参加。 ・リハ職巡回事業活用。 ・当初、自主グループリーダー4名の参加を予定していたが、小雨かつ低温のため、病院スタッフと包括のみで参加とした。 ・みなみ包括より見学2名あり、さくら体操担当者には一緒にステージに登壇してもらう。	【その他】 ・本部テントにて応援ブック配架。 ・20部ほど配布できた。(対応はまちおこし協会スタッフ)
285						2	3/27		第2層協議体	ないまぜの会 出席者9名	【議題】 ①おそっぽ広報ちらし作成について ②花ボラの会との連携について ③減災フェスタについて ほか	詳細は別途報告のとおり
286			1				3/27			町おこし協会・T氏	【相談】 ・減災フェスタボランティア募集の件で連絡。 ・学芸大学より回答あり、新入生研修としての参加は難しい。4/7の新入生オリエンテーションで自由参加の呼びかけをするとのこと。	【対応】 ・4/7の呼びかけの結果は、4/12に連絡してもらえること。 ・引き続き連絡待ち。今回の回答について、減災フェスタ実行委員長・O氏に報告。

0	実態把握	立上 支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
287			1	1			3/28			シルバー人材・H氏と の減災フェスタ打ち合 わせ	 減災フェスタにはスマホサポーターとしてではなく、シルバー人材センター理事として参加するとのこと。 家具転倒防止の用具の設置の実演は、作業量が負担のため断念。 防災アプリの動画紹介も事前の許可を得る手続きが煩雑 	・シルバー人材の会員募集の広報も行う。 ・H氏よりパソコン班中心にボランティア参加を呼びかけ。参加者にはアプリインストール支援の仕事はほとんど
288						他	3/28			地域ケア会議	テーマ:一人暮らしの高齢者の支援。	
289			1			他	3/31			/) AE = 17 ==	【対応】 ・東京新聞でみん愛が紹介されたことから、各地の商店会からの問い合わせが増加。 ・特に「視察希望」が多いがすべての要望には対応できないことから、みん愛のこれまでの取り組みや今後の方向性を伝えるリーフレットを作ることになる。 ・今回は3回目。	・1、2回で話し合った内容の振り返りのあと、今後の方 向性について主に出席者それぞれから発言。

≪ みなみ ≫

生活支援コーディネーター活動・会議報告

令和5年度

0	実態把握	立上 支援	運営支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題•所感•決定事項等
155	1	1		1			12/1	その他	新規立ち上げ	参加7名 包括1名	貫井住宅さくら体操の会訪問 包括ニュース、12/9道草市チラシ、12/26貫井 住宅カフェチラシ配布。 参加者の他、本日お休みした方へ配布いただける とのことで、追加4名分のチラシを渡した。	メンバーが固定されてきた。主要メンバーであるA さんは仕事の為休みだったが、テレビの操作は他の方がやっており、協力し合っている様子であった。
156							12/6			包括2名	道草市準備 ・市へ景品受取り/袋詰め ・スマホサポーター協力依頼	年3回の定期開催が定着してきたので開催三日前で バタバタしないよう、もう少し効率よく準備に時間 がかからないようにしていく必要あり。
157							12/6	町会・自治会		貫井住宅 K会長Y民生委員	12/11貫井住宅懇談調整 • K自治会長、Y民生委員へ電話連絡	団地住民の困りごとを相談。一緒に考えていただく 懇談への開催をご理解いただく。Y民生員は仕事の 為欠席となるが今後の
158	1			1			12/7	さくら体操	小金井あんず苑	参加者10名 (うち1名見学) リハスタッフ1名 包括1名	12/9家族介護教室、12/9道草市のお知らせを 行った。	包括より見学の方への声かけを行った。「結構身体 に効いてくる感じ。普段やっていない証拠ね」と感 想いただく。本クラスではリーダーの方がテキパキ と進めている様子。
159	1	1		1			12/7	その他	新規立ち上げ	参加者6名、 ボッチャ隊1名、 涼風1名、 包括1名	天神ボッチャの会訪問 12/9家族介護教室、12/9道草市のお知らせを 行った。 必ず参加している方は3名ほど、他は初めての方 も2名いらっしゃった。	年明けくらいから今後の会の運営についてどうしていくか、誰が場所取りを担うのかを話し合う必要がある。
160	1	1		1			12/8	さくら体操	新規立ち上げ	参加者11名、 包括1名	貫井住宅さくら体操の会訪問 12/9家族介護教室、12/9道草市、坂下カフェ (プログラム)のお知らせを行った。 2週続けて欠席された役員のAさんからは「私以 外の方が主要でやってくれていますので大丈夫で す」と話があった。	固定メンバーもおり、テレビの操作や椅子などの準 備も手分けしてやっている様子。
161			1			他	12/8			市職1名 包括1名	12/13サロン連絡会事前打合せ 実施概要確認	各サロン同士で活動や成立ちをを知りあう中から、 互いに共通する団体の目標や目的を確認し、共通項 から今後、課題を共有できる連絡会がつくれた ら・・・と、打合せを行うことで連絡会の方向性を 再考することが出来た。

0	実態把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
162	1						12/8			利用者·家族2名 町会役員1名 職員2名 包括2名	デイステーション涼風 地域密着運営推進会議 最近の涼風の活動状況を映像を使って共有	マシンに頼る機能訓練でなく日常生活プラスアルファのリハ職によるデイサービスの魅力を感じられた。 また、これとは別に地域への働きかけとなる天神ボッチャの会の取組もあり、地域の中でこれからも存在感を増して欲しいデイサービス。
163	1			1			12/9			参加人数 概数200人 スマホサポーター 2名 ボラ2名 包括3名	道草市開催/以下、包括出店内容 ・見守りあいアプリ/認知症行方不明者捜索模擬訓練 ・シニアのためのスマホ相談会 ・高齢者相談	見守りあいアプリは仕組みの周知と、スマホを使いこなす世代が来場者と重なるかどうかが課題。スマホ相談会は常に相談者が来てくれ、対応内容からも満足度の高いものとなっている。地域住民の幅広い層への地域包括PRの機会として活かす工夫を今後も重ねたい。
164	1					2	12/11	町会・自治会	第2層協議体	住民8名 包括2名	貫井住宅住民との懇談 ※別紙/協議体開催報告参照	※別紙/協議体開催報告参照
165	1					2	12/11	町会・自治会	第2層協議体	自治会役員5名 包括1名	貫井住宅役員との懇談 ※別紙/協議体開催報告参照	※別紙/協議体開催報告参照
166	2				2	他	12/12		その他	市職2名 リハ職1名 包括3名	C型個別ケア会議2クール終了 二名の個別地域ケア会議	C型を経ての改善した生活を期待したいところであるが、A型サービスにつなぐ傾向が多いように感じる。事業目的に合致した対象者の抽出が難しく感じられる。
167	1		1	1		2	12/13		第2層協議体	サロン8名 市職2名 包括1名	サロン連絡会開催 ※別紙/協議体開催報告参照	※別紙/協議体開催報告参照
168						他	12/20		生活支援連絡会	市職2名 包括4名	第7回生活支援連絡会 ※次第に準じる	※令和5年度第7回生活支援連絡会議事録参照
169				1			12/21			参加27名 市職3名 包括5名	金銭管理啓発事業/貫井北センターにて実施	解り易く伝える点では良い取り組みであるが、都度 相応数の包括職員が必要となる。この啓発手法を継 続するのであれば啓発の仕組みづくりも考える必要 を感じる。 スマホサボーターを養成をしたように、啓発朗読劇 の担い手の養成について出来ないだろうかと考え る。
170	1						12/21			コスモスII F代表	本年度最後の活動を終え報告のお電話を頂く。会計K氏が闘病しながらも活動に復活。忘年会に泰山木の弁当を皆で一緒に楽しく食べたなど。	難病を患って一時お休みしていたK氏の復帰は嬉しい知らせ。後遺症が残っていても仲間が包摂し受け入れていく姿に、この通いの場の魅力を感じる。
171	1	1					12/22	さくら体操		貫井住宅3名 包括職員1名	貫井住宅さくら体操訪問 直前の相談が長引き終了後に参加者と立ち話。	今回は7名の参加だったとの事。来る人は固定されているなどの声を聞く。 もう少し人数が増えると活動に活気が出るように思われるが、団地以外からの参加についての理解を現参加者からとりつけて行く必要があるため、継続的な関りが求められる。

0	実態 把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
172	1						12/22		その他	杏の家GH 職員関係者6名 包括職員1名	杏の家/地域密着型運営推進会議	引き続き、コロナ、インフルエンザ感染症対策下で の対応。地域密着型の魅力を発揮できないことがも どかしい。
173	1			1			12/26			貫井住宅住民12名 ボラ2名 JKK2名 包括2名	貫井住宅認カフェ/ N氏とそのお師匠さんによるお三味線演奏会開催。 歌詞を貼り出し、皆で歌いながらの音楽鑑賞。	N氏は、おしゃべりサロンでも積極的にボランティアをしているが、今回の要請にも快諾で出演。このような地域の人的資源もコロナ禍で活動が制限されて、可視化出来ていないように思う。地域にはまだ達人・名人がいるのではと期待をしてアンテナをはっておきたい。
174		1				他	12/26	その他	新規立ち上げ	JKK2名 包括3名	貫井住宅での認カフェ自主運営化への意見交換	住民主体の運営に向けた意見交換。 昨年4月の開催当初より、住民主体への方向性であったが、高齢化する自治会や住民に主体者が見つからない現状。包括主導開催スタイルでなかなかお客さん意識が変わらない現実など、さらに時間をかけつつも、自治会や参加者も交えた話合いの場をつくり、JKKとも協力し、この場を育てていくことを確認。
175		1					1/12	その他	新規立ち上げ	おしゃべりサロンN氏 デイサービス涼風I氏 ボッチャ隊T氏 包括職員2名	天神ボッチャの会継続に向け、おしゃべりサロン への体験会開催の調整。	2/20おしゃべりサロンでのボッチャ体験会開催。 涼風からは道具の貸出し協力、ボッチャ隊は講師協力、おしゃべりサロンは2月プログラムの各同意を 得る。
176	1				1		1/12	その他		棋心同友会K氏	棋心同友会K氏に電話連絡 将棋サークルに興味のある方を繋ぐため、開催 日、参加要件など情報確認	1~3月の開催日の確認をする。 会員が減り、会場利用料が不足気味の為、見学やゲスト参加が月二回まで無料だったものが¥200/回に変更になったとの事。
177							1/12	さくら体操	新規立ち上げ	貫井住宅8名 包括1名	買井住宅さくら体操訪問、参加。 新年明けての初回だったこともあり、新年のご挨 拶、併せてにしのだいカフェの告知を行った。	参加者は全員リピーターの方。近所の付き合いのある方同士、2~3人で話しをしている印象。セラバンドのつけ方がわからない方には声かけをし合っていた。
178	1						1/15			南分館M館長	貫井南センターへ情報収集に訪問 包括にオカリナを習いたいという高齢者の相談有 り。オカリナサークルについて問い合わせ。	オカリナ「フォレスト」を紹介いただく。直接、連絡して活動詳細を確認することとする。

0	実態把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
179	1		1	1			1/16	おしゃべりサロ ン		参加者13名 笑いヨガ講師1名 包括1名	笑いヨガ、音楽鑑賞・合唱、百人一首風ゲーム参加。天神ボッチャの会告知と次回サロン内でボッチャ体験会実施告知を行った。	男性参加者数名から、ボッチャ体験会について好印象をいただく。体験会を通じてボッチャの会参加につなげる。
180	1				1		1/17	その他		棋心同友会K氏他	棋心同友会に、将棋が趣味の利用者M氏を連れ見学参加。世話人K氏に引継ざM氏体験参加のお願いをして包括職員は先に会場を去る。	利用者M氏が希望したスタイルと違ったため継続参加にはつながらなかったが、世話人K氏から当日タ方に本人の様子を報告いただく。
181						他	1/17		生活支援連絡会	市職2名 包括4名	第9回生活支援連絡会 ※次第に準じる	※令和5年度第9回生活支援連絡会議事録参照
182	1	1		1			1/18	その他	生活支援連絡会	参加15名 包括1名	天神ボッチャの会 次回、2月のおしゃべりサロンでのボッチャ体験 会に向けて打合せなども行う。 おしゃべりサロンメンバーも多く参加しており、 今後のボッチャサークル化を期待。	おしゃべりサロン代表N氏に確認し、2月体験会の 意図「体験会をもとにボッチャによる通いの場を増 やす狙い」を町会長と民生委員に事前に報告してお くことを伝えておく。
183		1					1/18	町会・自治会	生活支援連絡会	前原町町会長N氏	前原町町会長N氏へ電話で天神ボッチャの会を継続するための、事前報告と相談。	まずは2/20おしゃべりサロンにてボッチャ体験会 を開催する旨ご了承いただく。
184		1					1/24	町会・自治会	生活支援連絡会	前原町S民生委員	前原町S民生委員へ電話で天神ボッチャの会を継続するための、事前報告と相談。	まずは2/20おしゃべりサロンにてボッチャ体験会 を開催する旨ご了承いただく。
185	1		1				1/24	さくら体操		四小さくら体操 Sリーダー	四小さくら体操/Sリーダー訪問 今後の活動の安定に向け、参加者を交えての懇談 を包括が呼びかけ開催することを提案。	話合い開催の方向で進める意向を確認。さくら体操 担当と調整して実施することとする。
186	1		1	1			1/26	らくらくサロン		サロンメンバー7名 リハ職1名 包括2名	リハ活への同行訪問 「サルコペニア」について学ぶ	一回限りの開催では身につかないとの声有り。次年度も年二回の派遣を予定することと、会の趣旨通り継続的に健康について学びあうことを確認する。

0	実態 把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
187				1			1/29		包括ニュース	ケース対象者468件 事業者116件 医療機関172件 民生委員18件 通いの場28件	ニュース郵送	包括ニュースによる継続した包括周知活動
188				1			1/29		包括ニュース	圏域郵便局3件 警察・消防 まちおこし協会	ニュース配布	包括ニュースによる継続した包括周知活動
189						1	1/30		第1層協議体	協議体委員10名 (内包括職員4) 市職5名	第3回第一層協議体 ※次第に準じる	※令和5年度第3回第一層協議体議事録参照
190				1			1/31		包括ニュース	自治会・町会20か所	包括ニュース配布 架電の上、ポストインなどで訪問配布。	月末日に配布。回覧に間に合わない自治会もあり、 次回より配布月の25日までに完了することにす る。
191	1		1				2/2	さくら体操	その他	貫井住宅さくら体操の会 8名 包括1名講師1名	リハビリテーション活動実施。小金井リハ病院A 先生より「変形性膝関節症」についての講話。貫 井住宅カフェチラシ配布実施。	来年度もリハビリテーション活動で講師に来てもら えることお伝えすると、全員またぜひ来てほしいと の返答あり。
192	1						2/3	おしゃべりサロ ンふれ愛・縁が わ		F代表より 電話連絡	サロンふれ愛・縁がわF代表より電話連絡。 2/6活動予定の農工大見学「皆様の体調悪く中止 になりました」とご連絡いただく。	くしくも2/5~2/6は関東地方大雪となり、メンバー体調不良による中止と重なった。後日、安全開催という意味ではプラスの結果。
193	1						2/5	さくら体操		4小さくら体操 Sリーダー	電話連絡活動時間の確認など	2/5~6にかけての降雪で、明日の活動は休止にしたとの事。
194		1					2/6			涼風 氏 ボッチャ隊T氏	涼風氏、ボッチャ隊T氏、両名と電話にて天神 ボッチャの会立上げ支援の事前打合せ実施。	2月ボッチャの会⇒おしゃべりサロンボッチャ体験 会⇒3月ボッチャの会⇒おしゃべりサロンにて4月 サークル化開催の周知のコーディネートの流れを共 有する。
195	1	1				2	2/8	町会・自治会	第2層協議体	参加者16名 涼風I氏 ボッチャ隊T氏 包括2名	天神ボッチャの会4月以降の活動立上げ・継続に 向けた話し合いを行う	参加者全員が活動の継続を望む。 負担少なく楽しめるよう、おしゃべりサロン参加者 にも声がけし、仲間を増やす。話合ながら協力して 負担なく活動できるようにする。
196	1						2/9	おしゃべりサロ ンふれ愛・縁が わ		F代表より 電話連絡	F氏よりリーダーミーティング報告。 3/27 ICU見学会の打合せをされたとの事。小金井祭典/N氏への4月5月利用調整を依頼あり。 包括より3/13サロン連絡会開催を再確認	3/27までメンバーが集まる機会がない為、ふれ愛縁がわメンバーU氏に、E-mailで同じ案内を送ってF氏とU氏でアンケートや参加の集約をしてもらうこととなる。

0	実態把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
197	1		1				2/10	おしゃべりサロ ンふれ愛・縁が わ		小金井祭典N氏 ふれ愛・縁がわ F代表 電話連絡	小金井祭典N氏へられ愛・縁がわの4月5月活動微調整電話連絡。 4/3、5/2の各友引午前を予約。 F代表にその旨報告。	小金井祭典N氏より、「暮らしの中の看取り」NPO くみサボが、くみサポの家として、看取り相談がで きる場所を準備しているとの情報。大久保農園の向 かいの貸しスペースで定期開催を計画中との事。詳 細情報は追ってお知らせいただく。
198				1			2/10	町会・自治会	包括ニュース	前原町 4丁目町会 H副会長宅訪問 包括2名	前原町4丁目町会H副会長宅訪問 当方の配布日とH氏ご家族ご不幸が重なり、包括 ニュース遅れてのお届け。	今後は町会自治会回覧向けニュースは25日までの お届け徹底をニュース担当者間で確認。
199			1				2/14	コスモスI		コスモス II 他 3 サロン 代表	サロン連絡会案内郵送 二層協議体開催の為、担当課K氏と書面確認のう えアンケートも同封し郵送。ふれ愛・縁がわにつ いては事務局メンバーへE-mailでも通知	定期開催化して2年目、サロン連絡会に参加することで各サロンにとって意義ある連絡会になっているか、意識してコーディネートする必要あり。
200	1		1				2/15	その他		坂下カフェ1名 包括1名	坂下カフェS氏を訪問。 最近の認カフェ参加1名の時もあれば5歳から8 O代までの幅広い参加の時も。参加人数に並ある が継続している様子。 ふれ愛・縁がわの来期に向けた、冬季会場として の相談をする。	ふれ愛・縁がわ冬季会場については、具体的な話に なれば店舗の経営本部に確認のうえ検討していただ けるとの事。来期の検討事項とする。
201	1		1				2/19	その他		あすなろの会 K代表	リハ活実施調整の電話連絡 講座内容は絞り切れず、本日活動時に再度調整と の事でご連絡いただく。	後日、連絡あり。 開催時間は13:00~、人数は15名 講座内容は『姿勢と痛み』に確定。
202	1						2/19	コスモスⅡ		コスモスIIF代表	コスモスIIF代表より電話連絡。 2/20予定のおしゃべりサロン見学参加はF氏都合により今回は見送りとなるとご連絡いただく。	他サロン見学交流中止。残念。引き続き焦らず交流 を促すこととする。
203	1		1				2/19	町会・自治会		ぬくい会 西S会長 東H会長	ぬくい会西S会長・東H会長へ電話相談。4月道草市で通いの場体験会が出来ないか提案。S会長からは健康寿命を延ばす取組啓発として軽スポーツ体験会をしてみたかったと乗り気。	3月各クラブの班長会にお邪魔して、具体的に相談する予定。 西⇒班長会3/28(木)13:30、総会4/25(木)
204	1	1	1				2/20	おしゃべりサロ ン		参加9名 Tさん(講師) 包括2名	おしゃべりサロンにてボッチャ体験会開催。簡単なルールを共有。3/7のボッチャの会をご案内する。	3/7の開催時に、4月第一週木曜日の会場確保をお しゃべりサロンN氏に依頼。

0	実態把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
205	1						2/20			ボランティア 活動センター K氏	ふれあい・いきいきサロンについて問合せ。助成金は不要だが、団体登録することで活動保険に加入することは可能なのか? ※前回、ボッチャの会終了後7日経ってから参加のM氏から足を踏まれ腫れてしまったとの訴えがあったため。	可能。Emailにて登録書式を包括迄送っていただく事となる。 ※M氏については、ADLや認知機能の低下もあり個別に対応を行うこととする。
206	1						2/21	町会・自治会		スカイフーポラス 管理組合 シニアライフ専門員会 T委員長	スカイコーボ ラス管理組合シェアライフ専門員会T委員長へ電話連絡。 活動状況をお伺いする。 2月消防署の防火防災講話。3月は活動お休み。 4月は参加者の困りごと共有の場を設けるとの事。	4月委員会開催日時決まり次第、連絡いただき、参加の予定。
207						他	2/21		生活支援連絡会	市職2名 包括4名	第10回生活支援連絡会 ※次第に準じる	※令和5年度第10回生活支援連絡会議事録参照
208	1		1				2/26			光明第二保育園 Y先生	光明第二保育園Y先生より電話 ◆5月より高齢者向け地域食堂『あおぞら食堂』計画中。月一回土曜日昼10食程度提供を検討 ◆貫井住宅Zoom交流は機材の借受けが手間であるため直接交流に移行中。天候を見て月曜日のラジオ体操に参加等	『あおぞら食堂』高齢者・地域向けのPRやお声がけ協力を申出る。計画詳細が具体化したら追って情報提供いただく事となる。
209	1		1				2/27	その他		坂下カフェ S氏より	認知症カフェ「坂下カフェ」S氏より電話連絡。 毎週開催をうたってきたが業務的に厳しく、隔週 開催を行いたい。第1,3火曜日14:00~レクイベ ント14:30~15:00ティータイムの予定との事。 市報にも載せたので年度末までは頑張った方が良 いのかと問い合わせもあり。	包括認知症推進員から市担当に状況報告を行う。
210	1			1			2/29		その他	参加20名 市民出演3名 市職4名 金融機関4名 包括4名	金銭管理啓発事業/公民館本会にて実施 悠友クラブ有志の協力もあり、無事終える。市民 参加での開催は同世代で身近な方の出演というこ ともあり好印象で劇画伝わるように感じる。好評 のうちに終了、来場参加者の実態もお聞きするこ とが出来た。	4回目の啓発事業 朗読劇後の意見交換などで啓発事項を深めることが 出来ており、こういった啓発事業のスタイルの有効 性を確認。 労力などの課題はあるが、担当職員ばかりの負担に ならない形で啓発モデルとして活用できると良い。
211	1	1					2/29			コミュニティ振興財団 氏他関係機関等	ボッチャの会支援 N氏から、4/4予約の相談を受けたコミュニティ 振興財団 I氏より、年間予約について連絡があり各 所確認調整をする。公的施設の予約ルールの為難 航。関連団体の会場確保に関する事情を知る	公共の集会施設は行政使用以外は優先事前予約が行えず、他集会施設の少ない前原町においては、開かれた通いの場創りの会場確保が大変であることを実感する。結果、おおよそ予定日を決めるが固定で通いの場開催ではなく確保日実施を原則にする。

0	実態把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
212	1	1					3/5			おしゃべりサロン N氏	N氏へ電話連絡 天神前集会施設の予約について、正規の予約が必要であることを確認。	4月開催は4/11(木) 今後場所予約については通常の抽選予約方法で確保する旨を3月ボッチャの会参加者で共有することとする。
213	1	1				2	3/7	その他	第2層協議体	天神ボッチャ会 参加10名 涼風氏 市職1名 包括2名	天神ボッチャの会3月開催訪問 涼風支援による最後の開催。 4月以降の有志継続開催の確認をする。包括も軌 道に乗るまで支援をすることとする。	場所取りは二名の方が率先して行い。各回次回の当番を決めて、道具の預かりなどを行う。当日の準備は参加者全員で行うなど、実施に向けた合意が出来た。
214						他	3/7			包括支援係K氏 包括1名	3/13サロン連絡会打合せ 当日の進め方について、これまでのサロンの違い や、参加者の動向などを共有し、意見交換で議論 を深め共通課題にたどり着けるようコーディネートする方針を確認	当日資料やその他進行レジメなどを確定する。
215	1		1			他	3/8			ぬくい会東 役員17名 包括1名	ぬくい会東班長会へ、4/27道草市協力依頼。 提案内容説明し協力を請う。 会員拡大にもつながる提案。	当日協力同意いただく。 3~4名の担当選出予定。 4月に入ってから、ぬくい会西と合わせて事前打合 せを行うこととする。
216	1					他	3/11			C型事業会議 市職2名 包括3名 PT1名	C型事業3クール終了時個別地域ケア会議、UN 氏、YE氏2名実施	毎回感じるが、個別のニーズに応える地域資源の引き出しが多様にあればと思う会議である。 高齢者一人ひとりのADLに合せ考えなければならず、個別のニーズ多様化も重なっている意味で資源 開発や開拓にも知恵が必要。
217	1		1	1			3/12			三楽会16名 リハ職1名 包括1名	悠友クラブ三楽会へ、リハ活訪問 『転倒予防』をテーマに予防の体操のデモなど交え講義実施。	テーマとは少し離れた個別のお悩みも相談する場になったが、膝、腰の悩みは共通課題で皆熱心に聞き入る。全般的に好評。次年度もニーズ有りそう。
218	1		1			2	3/13			サロンリーダー7名 市職1名 包括1名	サロン連絡会/サロンへの参加を促すヒントを得るため各サロンの取組など意見交換する。	リーダーからは魅力的な取り組みが必要などの声もあったが、各サロンごとで求めるものが違い、毎回 開催も負担と思われるため、各サロンでのニーズ確認とその課題となっている点を持ち帰ることとした。今後は包括も各サロンに参加し聞取りすることとする。
219	1			1			3/14			ぬくい会東H会長	ぬくい会東H会長来所。 ぬくい会東会報紙に掲載する包括周知記事取材に 来所頂く。	会報で地域包括のPRをしてもらえることは大変ありがたい事。H会長には包括の活動を理解頂けていることに感謝!

0	実態 把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
220	1		1				3/15			コスモスIIF代表	社協のサロン助成金R6より辞退したい。リーダー O氏のリーダー引退やK氏の体調を考えると会計 処理が大変になってきていると相談。会場費など は会費でなんとか賄う相談をしたが保険が心配。	団体登録は残し、助成金だけ申請しないことで活動 保険は継続できることを伝える。 別途、おしゃんべりサロンに3月はM氏、4月F氏訪 問予定。ふれ愛・縁がわには4月F氏訪問予定との 事。
221						他	3/21		生活支援連絡会	市職2名 包括4名	第11回生活支援連絡会 ※次第に準じる	※令和5年度第11回生活支援連絡会議事録参照
222				1			3/22		包括ニュース	警察・消防2件 介護福祉課等 公共機関15件	包括ニュース配布	定例通り配布を完了。
223						他	3/22			リハ活講師3名 包括2名	次年度のリハビリテーション活動に向けた打合せ をリハ病院にて実施	引き続き通いの場への派遣を確認。また、通いの場 複数にお声がけして行う合同企画も好評であったた め、R6年度実施予定。
224				1			3/22	地域の寄り合い 所また明日	包括ニュース	また明日2名 包括1名	道草市チラシ、包括ニュース折込 予定していた小学生たちは、卒業やクラス替え前 の友人との最後の時間を楽しむため集まらす。大 人たちで作業	ポランティア協力はこういったイレギュラーもある ことを含み考えておかないとと再確認する。作業に ゆとりをもって計画作成必要。
225			1	1			3/25	ラジオ体操		ラジオ体操会 M氏	前原小ラジオ体操会に応援ブック追加希望でお届け。 別件で、サロン連絡会の合同芸能会の提案あり。 (M氏かっぽれをしているが、おしゃべりサロンN 氏から出演協力依頼を受けての提案)	翌日、M氏より応援ブックの追加が可能かの問合せ。基本は、まだ通いの場活動に参加されていない方に向けての配布に重きをおいており。必要な方は西之台会館など公共施設への配架より入手いただくようお伝えする。
226	1			1			3/25	町会・自治会		前原町4丁目 H副会長	包括ニュース、本日中配布が助かるとお電話。お届けする。 各班長さんが市の配布物などを回覧仕分けする作業を見越して月内回覧開始をしたいとの事。	次回以降25日までには配布を心がけることにする。
227	1						3/25	町会・自治会		スカイコーポラス管理組合 シニアライフ専門員会 T委員長	T委員長より4/4メンバーの困りごと共有の場を 設けるのでとお誘いただき当日参加とする。※ 3/27にF委員からもお誘いあり。	スカイコーポラスのシニアライフ専門員会も継続して活動を行ているが、昨年度も開催したメンバーの困りごとなどの間取りを行う場。具体的に住民個別の間取りから全体課題を把握したい。
228				1			3/27		包括ニュース	ぬくい会西 S会長	ぬくい会西S会長訪問。 包括ニュースお届けと3/28班長会への道草市協力依頼について相談。 班長会については代理に包括職員が出席して進行内容を了解いただく。	別途、資産家で突然死された会員がいたことを受けて、お金の管理と終活について協力要請あり。新年度総会以降に班長会にお邪魔して相談することとする。

0	実態 把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
229				1			3/27		包括ニュース	自治会・町会22ヵ所 ぬくい会東三楽会 南部長生会 3か所	包括ニュース配布 架電の上、ポストインなどで訪問配布。	定例通り配布完了。年度替わりで、町会自治会役員 の交代もあるので、次回配布時は要確認。
230	1					1	3/28		その他	ー層地域ケア会議 委員等約26名 内包括職員8名	ー層地域ケア会議開催 「身寄りのない高齢者支援」についてグループ ワーク実施	地域の見守りがキーワード 様々な見守りについての意見交換され、グループご とに提示された。
231	1						3/29	その他		棋心同友会 K氏	棋心同友会K氏から電話連絡 以前紹介したM氏が娘に同伴され2カ月ぶりに参加したと報告いただく。	K氏はデイサービス夢楽で将棋が ランティアをしており、きた包括紹介の方もサークルで支援しているとの事。加齢に伴い腕前が衰える愛好家が競い合うゲームから、楽しむゲームへ移行して、長く愛好できるよう対応していきたいとお話しいただく。
232				1			3/29		包括ニュース	介護事業者112件 市内医療機関172件 通いの場29件 民生委員18件 予防.事業対象者467件 圏域内郵便局3件	包括ニュース郵送	定例の通り郵送完了。

≪ ひがし ≫

生活支援コーディネーター活動・会議報告

令和5年度

											↑ カ 信 M ← で カビ M M ← で か に M M M ← で か に M M M ← で か に M M M ← で か に M M M ← で か に M M M ← で か に M M M ← で か に M M M ← で か に M M M ← で か に M M M ← で か に M M M M ← で か に M M M M M ← で か に M M M M M M M M M M M M M M M M M M	③・個別ケア会議 仕・任協 他・その他
0	実態 把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
159				1			12/1		ひがし包括情報誌発 行	ひがし包括	1.2ヶ月間の情報を取りまとめ、主にひがし圏域内の社会資源情報及び有益な情報を冊子化し、情報の集約を行った。	課題:情報誌に盛り込む内容の選別及び表紙の作成を行う。 発行:毎月若しくは1.2ヶ月毎 対象:地域住民
160				1			12/1			ひがし包括	LINE配信	課題:情報誌に盛り込む内容の選別及びデータの作成を行う。 主軸に地域情報に特化した情報発信を行う。 発行:毎週1回程度 対象:地域住民
161				1		他	12/5		サブスタッフ養成講座	地域住民(サブスタッフ 受講者)	第10講 小金井市のサービスを学ぼう	サブスタッフ受講者:5名 テキストに沿って、小金井市のサービスについて 講話を行った。第11講 包括についても講義。 地域資源マッチングも行っている。
162				1			12/8		サブスタッフ養成講 座	サブスタッフ受講者	第11講 地域資源の訪問について	地域資源のマッチングを行う。 訪問先への調整等。
163		1					12/8		ふらっとカフェマル シェ	サロン担当氏	新規立ち上げ支援	開催にあたり、事業内容の確認を行う。
164							12/12	お隣さんカフェ		お隣さんカフェメン バー、地域住民	地域リハビリテーション事業のマッチング	参加人数:30名 地域リハビリテーション事業のマッチング、地 域包括ケアシステムについて講話を行う。
165	1						12/20		お茶の間カフェ	地域住民	今後の活動について	参加人数:7名 今後について、具体的に決まっていない。来月は 現状のまま開催できそうなので、1/17開催の予 定。
166						他	12/20		連絡会	市役所(2人)・生活支援コーディネーター(各 包括1名)	1.応援ブックについて 2.地域活動情報交換会について 3.個別課題抽出について 4.情報共有 5.「お金の管理」啓発について 6.その他	議事録参照参加人数:5人
167				1		他	12/21			地域住民	お金の管理講座 公民館啓発活動	北分館(にし圏域) 朗読劇、グループワークの実施。 準備設営までの参加

0	実態把握	立上 支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題•所感•決定事項等
168	1		1				12/28	さくら体操		おぎの家 O氏	さくら体操自主活動運営支援	自主活動のパンフレットお届け、参加者への声か け等、情報交換を行った。
169				1			1/1		ひがし包括情報誌発 行	ひがし包括	1.2ヶ月間の情報を取りまとめ、主にひがし圏域内の社会資源情報及び有益な情報を冊子化し、情報の集約を行った。	課題:情報誌に盛り込む内容の選別及び表紙の作成を行う。 発行:毎月若しくは1,2ヶ月毎 対象:地域住民
170				1			1/1			ひがし包括	LINE配信	課題:情報誌に盛り込む内容の選別及びデータの作成を行う。 主軸に地域情報に特化した情報発信を行う。 発行:毎週1回程度 対象:地域住民
171	1						1/17		お茶の間カフェ	地域住民	実態把握訪問	参加人数:7名 開催場所が不確定の為、宣伝をせずに開催。通常 参加されている方、メンバーの声かけにより参加 された方が揃った。 年度内は喫茶ウエストで開催。次年度以降につい ては、今後の検討となる。
172	1					他	1/21			ぶらっとふぉーむ六地蔵 運営委員/中央通り商店 会	第1回 ゴミ清掃懇親会	参加人数:8名 活動:雨天の為、清掃活動は中止。運営委員会を開催、活動内容について協議を行った。 ・物品、費用について:商店会活動としても位置づけ、活動日は商店会+地賽銭を使う。・活動、懇時から目的:ゴミ清掃を通し、声をかけあう地域づくりができたらいい。商店会も連携して地域を支えていきたいきにいと思っている。 〇氏:1小PTA会長、コミュニティスクールの取り組みとして、地域と連携していく新しい形を検討。小金井モデルを目指している。・参加について:連絡せずとも、来なくてもよし、10分でもOK。運営委員はLINEで開催等について連絡確認をする。メンバーが増えた再にはLINE@を使う。・告知:SNS、菊屋文具店前に掲示、本町1丁目町会掲示板、商店会掲示板、包括公式LINE他。役員:代表:Y氏(山本電気店)、会計・広報:本日欠席M氏とS氏で相談し、割り振る。・次回:2/18(日) 8:00~
173					1		1/25			地域住民T氏	クチトレ講義打合せ	クチトレデモンストレーション開催について。開 催日、内容等打合せ。

0	実態把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
174				1			2/1		ひがし包括情報誌発 行	ひがし包括	1.2ヶ月間の情報を取りまとめ、主にひがし圏域内の社会資源情報及び有益な情報を冊子化し、情報の集約を行った。	課題:情報誌に盛り込む内容の選別及び表紙の作成を行う。 発行:毎月若しくは1.2ヶ月毎 対象:地域住民
175				1			2/1			ひがし包括	LINE配信	課題:情報誌に盛り込む内容の選別及びデータの作成を行う。 主軸に地域情報に特化した情報発信を行う。 発行:毎週1回程度 対象:地域住民
176					1		2/15			ディレクトフォース・T 氏	クチトレ 講義	参加人数:9名 11:00-12:00 介護予防概念として周知・啓発をしたい、と自 ら企画相談を受け、開催に至る。効果検証中。→ 後日、講義後のフィードバックを行い、情報交換 を行った。
177		1					2/16		ふらっとカフェマル シェ	サロン担当氏	新規立ち上げ	開催要件の確認・調整。
178					1		2/16		囲碁サロン	地域住民	社会資源とのマッチング	囲碁サロン開催場所が閉所、他活動と合同となっての継続活動と聞いている。→他の囲碁クラブの情報提供を行う。
179	1						2/21		お茶の間カフェ	地域住民	実態把握訪問	参加人数: 13名 喫茶ウエストにて開催。多数参加により、ワイワイ・ガヤガヤとおしゃべりを楽しんでいる。皆笑顔。 来月祝日と重なるため、開催日について検討後の周知となる。
180						他	2/21		連絡会	接コーティネーター(各 包括1名)	1.応援ブックについて 2.地域活動情報交換会について 3.令和6年度「お金の管理」啓発について 4.第4回お金の管理講座について 5.情報共有 6.その他 朗読劇練習	議事録参照 参加人数:6人
181	1						2/27	さくら体操	新木町会	新木町会住民 氏	実態把握	開催日 第2・4日曜→1・3日曜 参加人数:6名 日曜開催の為、状況について聞き取りを行った。
182							2/28	お隣さんカフェ		お隣さんカフェメン バー、地域住民	実態把握訪問	参加人数:32名 東町5丁目住民の為に立ち上げたサロンに5丁 目住民が講師として出演。「薬について」と題 し、介護予防・社会参加についても講義。他サロ ンでの講義も効果的に思われた。

0	実態 把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
183					1		2/28			ディレクトフォース・T 氏	クチトレ後 フィードバック	講義後のフィードバック 意見交換、今後について情報共有を行った。
184				1		他	2/29			地域住民	お金の管理講座 公民館啓発活動(きた包括)	朗読劇の後、グループワークを実施。意見・情報 交換を行った。既に関心を持たれている方が多数 の中、動いていたる方とこれからの方が混在した ことで、刺激となった様子。動いた方も次の動き を考える機会となられたようであった。
185				1			3/1		ひがし包括情報誌発 行	ひがし包括	1.2ヶ月間の情報を取りまとめ、主にひがし圏域内の社会資源情報及び有益な情報を冊子化し、情報の集約を行った。	課題:情報誌に盛り込む内容の選別及び表紙の作成を行う。 発行:毎月若しくは1.2ヶ月毎 対象:地域住民
186				1			3/1			ひがし包括	LINE配信	課題:情報誌に盛り込む内容の選別及びデータの作成を行う。 主軸に地域情報に特化した情報発信を行う。 発行:毎週1回程度 対象:地域住民
187	1						3/5				ウォーキングゴール 次年度活動について	R6.4月以降の活動について情報提供をうける。 →今年度同様に、友愛会館にて実施。
188	1						3/6		お茶の間カフェ	リーダー S氏	当月開催について	第3水曜日が祝日と重なる為、翌日の3/21 (木)に変更。
189	1			1			3/8		つきみのサロン	サロンボラ、地域住民	実態把握訪問	参加人数:21人 大正琴に合わせ、参加者と共に唱歌を楽しむ。後 半はフルート演奏会。 介護予防、地域活動の周知・啓発の実施。
190	1						3/8			サービスC参加者	サービスC型事業参加後について	受講後の状況確認及びアンケート対応を実施。→ 色々な地域活動に参加して過ごしている。
191				1			3/8			居宅	応援ブック配布	圏域内居宅へ改訂応援ブックを配布。
192						他	3/11			市・主ケアマネ・第12 層SC・リハ職	サービスC型地域ケア会議	参加人数:10名(2事例) 生活支援コーディネーターとして参加。本人の状態像に合わせ、地域資源の提案、情報提供を行った。
193				1			3/14			居宅	応援ブック配布	圏域内居宅へ改訂応援ブックを配布。

0	実態把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等) の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
194					1		3/18			地域住民	応援ブック、医療資源マップについて	「市報を見て」と各情報誌のお届け、自宅ポス ティングをしている。
195	1						3/19			ピア・サロン元メンバー S氏	ピア・サロン2 活動日の周知	次回開催日の連絡をうける。活動場所、日時のお 知らせ。企画はメンバーにて相談検討を行ってい る。
196	1						3/21		お茶の間カフェ	お茶の間カフェメン バー、地域住民、CSW	活動日訪問	参加人数:12人 来月からの開催場所について検討。メンバー間で 意見交換を行う。当面、ウエストの場所借りをし 活動を継続する。また、他の開催場所として住開 きを検討。候補となり得る方にリーダーとCSW にて相談を行うこととなる。
197						他	3/21		連絡会		1.第1層協議体男性委員の推薦について 2.令和5年度お金の管理啓発振り返りについて 3.令和6年度「お金の管理」啓発について 4.評価シート提出について 5.来年度のスケジュールについて 6.情報共有 7.その他	議事録参照 参加人数:6人
198	1						3/27			おぎの家さくら体操リー ダー・T氏	助成事業の決算報告について 次年度運営について	助成事業活動決算報告書の作成にあたり、内容確認を行う。 次年度の体制について:会費制の是非、開催場所等についてT氏の意見確認を行った。
199						他	3/28			市・各包括・第1,2層 SC・地域住民・運協委 員・民生委員、他	市レベル 地域ケア会議	「身寄りのない高齢者の支援」について課題検 討、GWを実施。詳細は別紙参照。
200	1						3/29			かなエル・ハウス I氏 リーダー	今後の活動について	リーダー氏と交話。 今後の活動について、決定ではないが運営費 (場所代)が課題。活動の継続を目指し、他の拠 点での開催を検討している。報告まで。

≪ にし ≫

生活支援コーディネーター活動・会議報告

令和5年度

0	実態把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	目にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
121	1		1				12/5	本町住宅けんこ うサロン		参加者6名、 JKK住まいるアシスタ ント	さくら体操、介護予防口腔体操実施後、レクリ エーションゲーム実施。	レクリエーションゲームは、参加者の希望によりトランプの7並べと神経衰弱を行った。神経衰弱は「なかなか数字の場所を覚えられない」と、参加者の要望によりトランプを縦横整列して配置し行った。それでも皆苦戦される様子見られ、「並べても全然覚えられない」と笑いながら参加していた。
122	1		1				12/6	青空ラジオ		参加者19名、 リハビリ専門職2名	本町住宅青空ラジオ体操の活動状況を把握。本日はリハビリ職巡回日。リハビリ職も一緒に体操に参加し、終了後にミニ講座を依頼した。	ミニ講座は、前回の「正しい歩き方」に続き、歩行時の正しい姿勢について。参加者全体に向けて説明したあと、個別に立位時の姿勢チェックとアドバイスが行われた。中には、自宅で椅子を使ってできる正しいスクワットのやり方を教わる男性参加者もいた。
123	1			1			12/13	ピア・さくら体 操の会		1名 1名		同会が月2回しか開催していないため、朗読劇開催 案内のタイミングが遅くなってしまった。代表の I 氏が市民代表として他圏域での朗読劇に参加してお り、開催周知に協力してくれる。 H氏からは「せらバンドを早速市役所に買いに行っ て、また参加したい」との感想を伺った。
124	1			1			12/15	げんこつの会		代表 氏	12/21開催予定の朗読劇・お金の管理講座の 開催案内チラシを持参する。同会開始時間前に訪 問したため、参加者が集まっておらず、T氏に参 加者への配布を依頼した。	開催予定日の直前の案内になってしまったことをお 詫びし、参加希望の場合は市役所へ直接電話で申込 する必要があることを、参加者へ案内するよう依頼 した。
125	1		1				12/19	本町住宅けんこ うサロン		まいるアシスタント2名、JKK清掃員S氏	JKK清掃員S氏による演芸発表会と、住民によるパンフラワー・貼り絵作品展を同時開催した。S氏の演芸発表会は今年6月にも開催したが「そのときに見に来られなかった人がいる。その人たちのためにもう一度やりたい」というS氏の厚意による。パンフラワーの作品は、集会所で活動している自主グループによるもの。貼り絵は、小悠連で指導していたA氏の作品を数点展示した。	本日は曇り空で最高気温がかなり低く肌寒かったため、観覧者数が少ないと思われたが、住民のロコミカもあり立ち見者が出るほどの盛況ぶりだった。前回より題目が2つ増えたが、最後にはアンコールの掛け声もあり、リクエストに答えて「赤城の子守歌」が披露され、住民の笑い声が絶えない演芸会となった。
126						他	12/20		生活支援連絡会	市役所2名、2層コー ディネーター4名	議事録参照	

0	実態把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
127	1			1			12/21	その他	その他	住民代表2名、住民申 込者27名、市役所2 名、2層コーディネー ター3名	お金の管理講座「いつまでも安心して暮らしていくために今やっておくこと」(朗読劇)を、公民館貫井北分館で開催した。朗読劇終了後は、5つに分かれてグループワークを実施。2層コーディネーター及び包括職員がファシリテーターとして参加。情報共有シートの記入、朗読劇を観ての感想、それぞれの備えについて意見交換を行った。	事前に開催案内チラシを配布し周知した活動グループからの参加者が大半を占めていた。その他、にし包括圏域以外の住民参加者もおり、市内全域からの申込があったという点で、公民館開催の意義があったと思われる。グループワーク発表内容からも、開催テーマの関心度の高さが伺えた。
128	1						12/26	さくら体操	北部長生会	参加者9名	受ける。ここ最近、さくら体操開催日を忘れてし	M氏の物忘れの心配について、圏域包括センター担
129	1		1				1/16	本町住宅けんこ うサロン	その他	参加者7名、 JKK住まいるアシスタ ント2	本日は、機材管理してれているK氏が受診のため 遅れての参加だったため、さくら体操・口腔体操 は実施せずに、小倉百人一首を行った。読み手は 包括職員が行い、参加者と住まいるアシスタント は捕り手になって行った。	耳が聞こえ辛い参加者がいたり、枚数が多く飽きてしまうのでは…との心配もしたが、「昔取った杵柄」で、予想外に早いペースでかるたを捕っていき、参加者同士歓声をあげながら楽しく実施できた。「百人一首なんて久しぶり。一人だとできないから、とても楽しかった」との感想を伺った。
130	1						1/16	ピア・さくら体 操の会		代表I氏	上之原会館の来年度の年間予約が取れたと報告の電話。「今年もまた一年間、さくら体操ができることになりましたので、よろしくお願いします」とのこと。	来年度4月以降もこれまで通り、第2・4(水) AM10:00~12:00開催予定である旨、報告受けた。
131				1			1/18		北部長生会	役員氏	理講座」のグループワークで災害キットのことを 知り、老人会で会員に周知行ったとのこと。会員	2/1開催の同会定例会に訪問し、キットの申し込み 受付と、筒にセットする書類内容の説明等を行うこ とに。I氏が持参した希望者リストの中に、家族と同 居している方も含まれており、事前に地域福祉課に 申込要件を改めて確認する必要あり。
132	1		1				1/19	げんこつの会	その他	院リハ職1名	の巡回に続き2回目。前回実施した骨盤、肩甲骨	体操の合間に、リハ職が参加者全員の立位姿勢の チェックを行った。同会の活動は、縫物などの手作 業が中心であり、どうしても猫背になりがち。猫背 は肩こりの原因となるため、肩甲骨を引き寄せ胸を 開くイメージで姿勢を延ばすようにアドバイスが あった。

0	実態 把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
133						他	1/24		生活支援連絡会	市役所2名、2層コー ディネーター4名	議事録参照	
134	1		1				1/26	さくら体操	貫井北センター	参加者18名	さくら体操担当職員の代行で、運営支援を行った。 さくら体操リーダーに、ボランティアポイントカードにスタンプ押印した。	本日も会場満員に近い人数の方が参加してくれる。 リーダー間の連携プレーも良好であり、包括職員は 見守り程度で問題なし。受験生が、きたまちホール すぐ前の自習スペースで勉強をしており「DVDの 音が邪魔にならないか心配」とリーダーT氏より伺 う。
135						1	1/30		生活支援事業第1層協 議体		議事録参照	
136	1		1				1/31	青空ラジオ		参加者18名	本町住宅青空ラジオ体操巡回する。兼ねてより、CDラジカセの調子が悪い(音声が途中で何回も止まる)との報告を受けていたため、代替機材を持参する。	代替機材でCD再生したところ、音声停止することなく最後まで実施できた。暫くこの機材で様子を見てもらう代表のN氏に依頼した。但し、乾電池の消耗が早い機種のため、音量を最大にできないことが難点。新年度に入ったら、社協のサロン助成の申請手続きをK氏に行ってもらうこととする。
137	1			1			2/1		北部長生会	会長K氏、その他会員 19名	北部長生会定例会に訪問し、当日参加していた会員に向け、救急災害支援キットの説明会を行った。救急キットの使用方法、筒とキット作成説明パンフレットを提示しながら、筒の中にセットする書類等について説明を行った。	申込用紙と筒を32セット持参。申込用紙は各自記入作成してもらい、次回の定例会で回収する。本日欠席の会員については、会長他役員が自宅へ届けて、案内してくれることになった。
138	1		1				2/6	本町住宅けんこ うサロン			さくら体操、介護予防口腔体操実施後、レクリ エーションゲーム実施。	レクリエーションゲームは、参加者の希望により前回と同様、百人一首と坊主めくりを行った。坊主めくりは、ルールを知らない参加者もおり、S氏よりルール説明を行ってもらった。百人一首よりもルールが容易で気軽に参加することができ、参加者の反応も盛り上がりを見せていた。
139						2	2/6		生活支援事業第2層協 議体		別紙参照	
140					1		2/13			市内住民S氏	ひがし包括圏域の女性住民より「こすもすの会に参加してみたい」と問い合わせ受ける。自宅から通うのに、上之原会館が一番参加しやすいとのこと。	同会副代表のK氏に連絡を取り、2月の活動日を確認した。「今、参加される方がだいぶ少なくなってしまった。新しい方に参加いただけると嬉しい」と回答いただく。 2/19の活動日にS氏が見学に見えたら、対応いただくよう依頼した。
141					1		2/20	さくら体操	こすもすの会	副代表K氏	こすもすの会副代表のK氏より報告受ける。見学 希望のあったS氏は、結局2/16に見学に見えな かったとのこと。	「また見学希望の連絡があったら、3月の予定を伝えてほしい」とのこと。3月は8日、22日の2回のみ。

0	実態把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
142	1		1				2/20	本町住宅けんこ うサロン		参加者6名、JKK住ま いるアシスタント2名	さくら体操、介護予防口腔体操、レクリエーショ ンを行った。	レクリエーションは、参加者の希望により、トランプを行った。参加者E氏より「ボーカーをやりたい」と要望があり。包括、住まいるアシスタント共にルールを把握していなかったため、E氏より参加者にゲームの進め方を説明してもらう。ゲーム進行中も、他の参加者から質問を受ける様子見られた。E氏は一人暮らしの男性で、帰り際に「また来月ね!」と笑顔が見られ、今後もサロンが楽しい居場所になると良い。
143						他	2/21	その他	生活支援連絡会	市役所2名、2層コーディネーター4名	議事録参照	
144	1			1			2/29	その他	その他	緑寿会23名、金融機 関4名、1層コーディ ネーター1名、包括支 援係職員1名、2層 コーディネーター4名	グループワーク(自身で行っている備えについて、すぐにできる備えなど)金融機関からのコメント	・興味、関心の高い市民が参加している。 ・銀行口座の取り扱いは、自身のみしかできないことは皆理解している。 ・その上でどんな対策が良いのか、情報を得たい様子だった。
145	1		1				3/5	本町住宅けんこ うサロン			さくら体操、介護予防口腔体操、レクリエーションを行った。 レクリエーション終了後、住まいるアシスタント H氏より、来年度の活動内容について参加者に向けて相談。レクリエーションの年間予定を決め、各棟の階段掲示板に予定表を掲示し、一人でも多くの住民に活動内容を知ってもらい参加を募りたい意向あり。	レクリエーションは、前回に続いてE氏からルールの復習をしてもらいながら、ボーカーを行った。E 氏がレポート用紙にルールを箇条書きにして持参くださり、参加者がお互いにルールを確認しながら楽しむ様子見られた。 年間予定については、K氏より「小金井警察の方に来てもらい、詐欺の具体的な事例を話してもらいたい。実際にどんな詐欺があるのかを聞けば、皆気を付けると思う」と要望あり。市役所の出前講座の申込を検討することに。また、リハビリ職巡回事業も2回、組み込んでもらうこととなった。
146							3/7		北部長生会	役員氏	北部長生会役員のI氏が来所された。救急災害支援 キットの申込用紙を会員から取りまとめ、包括へ 持参した。	申込用紙記入内容に不備がないか確認行い、市地域 福祉課へ提出した。
147						他	3/11		短期集中サービスC地 域ケア会議	マネ、第1層生活支援	短期集中サービスC終了後の地域ケア会議に参加。2事例について、担当リハ職よりサービス実施(参加)状況及び利用後の計測数値の変化について説明が行われた。	今クールの2名については、引き続き健康状態の観察を行う必要があると判断。A型サービス開始と地域の社会資源(公民館高齢者講座や老人会さくら体操など)参加を併用していくとの結論となった。
148					1		3/18	その他	その他		健康登山講座を開催し、ウォーキング等に興味の ある高齢者を募りたい。メンバーが固定したら、 ウォーキンググループを作りたい。	目指すところは、男性の地域参加を促すこと。 包括としては、高齢者が積極的に参加されることを 望むが、講座内容から若年層の受講者が多いと推測 する。

0	実態 把握	立上 支援	運営 支援	啓発	個別 支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の 名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
149	1		1				3/19	本町住宅けんこ うサロン		参加者5名、JKK住ま いるアシスタント2名	さくら体操、介護予防口腔体操、レクリエーションを行った。 住まいるアシスタントI氏より、年間予定表案と「参加スタンプ手帳」配布案の説明を受ける。	レクリエーションは、「寿司トランプ」を使って神経衰弱を行った。レクリエーション年間予定表は、今年度行ったカードゲームのほか、JKKで用意が可能なのは「ダーツゲーム」、「オセロ」などが新たに追加されている。本日の参加者にも内容を確認してもらい、各階段掲示板に住まいるアシスタントが掲示してくれることに。スタンプ手帳は、JKKの方で人数分作成し、次回から参加者に配布予定。
150						他	3/21			市役所2名、2層コー ディネーター4名	議事録参照	
151	1		1				3/25	こがねいスマホ 勉強会			マホサポーターにも協力してもらえないかと相談	「スマホ教室とは違い、スマホ操作のわからないところだけを教わって帰る」といった、気軽な相談会にしたい。 来場者には、本町住宅けんこうサロンの案内は必須とし、けんこうサロンの集客にもつなげたい。